

ワークショップについて

趣旨

- 2023年4月に施行された「こども基本法」、第1回緑政審議会における委員の意見も踏まえて、こどもの意見を聞く場を設けます。
- テーマは、“**みんなが気持ちがいいと思う「まち」と「みどり」ってどんなイメージ??**” として、ワークショップ形式で開催します。

頂きたいご意見

- ワークショップの目的や対象者等について
- ワークショップの内容と進め方について（特にこどもに対して）

1. ワークショップの目的や対象者等について

○ テーマ

みんなが考える気持ちがよいと思う「まち」と「みどり」ってどんなイメージ??

○ 目的

- ① こどもとみどりを考える、みどりに触れる機会を創出
- ② こどもが考える気持ちがよいまちの環境と緑のアイデアをえる（施策立案）

○ 内容のPOINT

- ・ 緑の基本計画を本題にせず、こどもがイメージしやすい身近な環境を題材とする。
- ・ 座学は少なく、フィールドワークや触って試すこと体験、発表を採り入れる。
- ・ 大人とこどもは別のグループとする。テーマ等の内容は同じ。

対象者：大人（高校生以上20名）とこども（小学3年生以上中学3年生以下20名）

回数：2日間（各回2.5時間程度） ※第1回 6月20日（土）、第2回 8月

場所：北柏まちライブラリー※と周辺の公園

※北柏駅から徒歩1～2分のアクロスプラザ北柏内

2. ワークショップの内容と進め方について（特にこどもに対して）

第1回ワークショップ（2時間）

時 間	次 第	内 容 等
5 分	開会挨拶	開催趣旨
5分	かしわのみどりのいま	スライド発表（市）
5分	みどりのチカラで、まちを元気に！	スライド発表（コンサル）
40分	グループワーク（20分×2）	みんなの日常を、みどりのチカラでもっとハッピーにするための地図を作ろう！
10分	休 憩	—
50分	フィールドワーク	柏・みどり調査隊！～「みどりのものさし」で街を測ろう～
5分	閉会挨拶	次回のワークショップまでの宿題、実施についてご案内

- **グループワーク（参加者には事前に内容を告知）**
お気に入りの場所、改善してほしいことについて、**アイデアや理由を地図にマッピング。班で発表。**
- **フィールドワーク（参加者には事前に内容を告知）**
公園で、みどりの目に見える割合**（緑視率）**を測定し、**気持ちがいい場所と数値の関係性を体験。**
※次回WSまでに「お気に入りの場所」「普段利用している場所」「改善してほしい場所」の撮影をしてきてもらう。

2. ワークショップの内容と進め方について

第2回ワークショップ（2時間10分）

時 間	次 第	内 容 等
5 分	開会挨拶	市より開会のご挨拶
15分	前回の振り返り	前回ワークショップで出た意見のとりまとめ結果の共有
20分	グループワーク 1	緑視率の高い場所と低い場所の違いはなんだろう？
10分	休 憩	—
30分	グループワーク 2	柏「緑視率25%※」作戦会議
40分	発表会	「みどりのビフォー・アフター」 発表会は統一形式で実施
10分	閉会挨拶	市より閉会のご挨拶

● グループワーク 1

前回の宿題で撮影してきた写真を班で報告、意見交換。「緑がたっぷり（50%以上）」「ちょうどいい（20-50%）」「もっとほしい（20%以下）」と**各写真の緑量についてシールで色分け**する。

● グループワーク 2

緑視率が低い場所をどうしたら良くなるか、写真に書き足し、意見交換。

※【都市の緑量と心理的効果の相関関係の社会実験調査について(国土交通省)】より、緑視率25%以上で「緑が多い」と感じる事が判明している。

● 発表会

グループワーク 2 を発表。単に緑を増やすだけでなく、**プラスアルファのアイデアを発表**。